

[報告]

平成31年度科学技術分野の文部科学大臣表彰において 後藤英昭准教授が科学技術賞（開発部門）を受賞

平成31年度科学技術分野の文部科学大臣表彰において、本センター・後藤英昭准教授らの研究グループが科学技術賞（開発部門）を受賞しました。

後藤准教授らの研究は、全国の大学の共通の認証基盤として、ウェブ認証連携の国際標準に基づく学術認証フェデレーション「学認」、国際無線 LAN 相互利用規格「eduroam」による学術無線 LAN ローミング、オープンドメイン認証局による「UPKI 電子証明書発行サービス」を組み合わせ、統合的な認証連携アーキテクチャを設計・構築し実用化したもので、これらの技術が大学の学術コンテンツや学術ネットワーク資源等の安全な共有・共同利用、遠隔講義や単位互換などの大学間学生交流など国内の大学間だけでなく、国際連携や商用サービスなどに活用されていることが高く評価されたものです。

なお、業績名、受賞者は以下のとおりです。

○ 科学技術分野の文部科学大臣表彰 科学技術賞（開発部門）

業績名：大学間連携のための学術認証フェデレーションの開発

受賞者：岡部寿男（京都大学教授／国立情報学研究所客員教授）（筆頭者）

西村 健（国立情報学研究所特任研究員）

佐藤周行（東京大学准教授）

後藤英昭（東北大学准教授／国立情報学研究所客員准教授）

曾根原登（津田塾大学教授／国立情報学研究所客員教授・名誉教授）



受賞者の方々。（左から2人目が後藤准教授）